

## 第29回オープンアクセスリポジトリ推進協会運営委員会議事要旨（2025度）

1. 日 時：2025年10月16日（木）15:00～17:00
2. 場 所：オンライン会議（Webex）
3. 議事：
  - (1). 会長候補の選出方法について（審議）
  - (2). 2026年度JPCOAR体制案について（意見交換）
  - (3). 2026年度以降の企画・調査担当について（意見交換）
  - (4). 第4回JAIRO Cloud共同運営本部報告（報告）
  - (5). 作業部会等活動中間報告（報告）
  - (6). 第27回図書館総合展の出展計画について（報告）
  - (7). その他報告事項
    - ・ 予算執行状況（書面確認）
    - ・ 会員参加状況について（書面確認）

資料：

第29回オープンアクセスリポジトリ推進協会運営委員会出席者名簿

資料1-1 会長候補の選出方法について

資料1-2 会長候補選出に関する細則（案）

資料2 2026年度JPCOAR体制案

資料3 2026年度以降の企画・調査担当について

資料4 第4回JAIRO Cloud共同運営本部報告

資料5 作業部会等活動中間報告

資料6 第27回図書館総合展の出展計画

資料7 その他報告事項

### 4. 出席者

委員

出席

石津 朋之	筑波大学学術情報部情報企画課リポジトリ係長
片岡 朋子	お茶の水女子大学図書・情報課係長（利用支援担当）
高橋 菜奈子	新潟大学学術情報部長
次良丸 章	東海国立大学機構名古屋大学附属図書館事務部長
杉田 茂樹	京都大学附属図書館事務部長
野中 雄司	京都大学附属図書館研究支援課長
甲斐 尚人	大阪大学D3センター准教授
赤澤 久弥	大阪大学附属図書館図書館企画課長
鈴木 雅子	九州大学附属図書館事務部長
阿部 潤也	東京歯科大学図書課長

梅田 順一 明治大学学術・社会連携部図書館総務事務室事務長補佐  
林 正治 国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター 特任准教授  
首東 誠 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課長  
欠席  
堅田 浩明 宮崎県立看護大学内部監査・協働推進対策監  
佐藤 翔 同志社大学免許資格課程センター教授

監事校  
中山 昌也 東京外国語大学総務企画部 学術情報課長

出向職員（陪席）  
坂本 拓 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室係長

作業部会員等（陪席・順不同）  
石山 夕記（一橋大）石井 百葉（横浜国立大）青木 綾乃（信州大）、楫 幸子（安田女子大）、佐藤 知生、三村 千明、鹿沼 智美、江川 和子（NII）

国立情報学研究所（陪席）  
細川 聖二 国立情報学研究所学術基盤推進部次長  
成澤 めぐみ 国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長  
林 豊 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課副課長  
増山 廣美 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課主任学術基盤技術専門員  
杉山 美紀 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課学術支援技術専門員

事務局  
尾崎 仁美 オープンアクセスリポジトリ推進協会  
相原 雪乃 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課特任専門員

## 5. 議事要旨

### （1）会長候補の選出方法について（審議）

資料1に基づき杉田委員長から選出方法の説明があり、審議の結果、次のことが確認された。

- ・ 白票（4票以下の投票）は認める。
- ・ 重複投票は認めない。
- ・ 1位に同票が並んだら全員当選とする
- ・ 必ず投票するよう会員に働きかける。
- ・ 会長候補会員の話し合いによりトータルの任期が5年以上になることは問題ない。

(2) 2026 年度 JPCOAR 体制案について（意見交換）

資料 2 に基づき杉田委員長から、2026 年度の次期活動方針立案に先立ち、AI 技術の進展、政府 OA 方針等の喫緊の課題に対応するため 2026 春に作業部会体制を再編したいという提案があり、常設すべき機能や対応すべき課題、今後の進め方について意見交換が行われた。

(3) 2026 年度以降の企画・調査担当について（意見交換）

資料 3 に基づき事務局から、2026 年度の企画・調査担当の応募がなかったこと及びそれに伴って検討を要する課題があることについて説明があり、対応について運営委員会及び事務局で検討することとなった。

(4) 第 4 回 JAIRO Cloud 共同運営本部報告（報告）

資料 4 に基づき高橋委員から、JAIRO Cloud への要望の取りとめと精査を行ったこと及び JAIRO Cloud 作業部会の活動報告が行われたことの報告があった。また、首東委員からアップデートの状況や問い合わせの対応状況等に関する NII の近況報告を行なったことの報告があった。

(5) 作業部会等活動中間報告（報告）

資料 5 に基づき各作業部会・タスクフォース主査及び坂本企画・調査担当から、今年度の活動について中間報告が行われた。

(6) 第 27 回図書館総合展の出展計画について（報告）

資料 6 に基づき坂本企画・調査担当から、3 つのフォーラム及びスピーカーズコナーの開催、ブース出展の予定と、申込人数について報告があった。

(7) その他報告事項

各自、書面による確認を行った。